

令和5年3月2日

読谷村議会
議長 伊波 篤 殿

読谷村議会議員
當 間 良 史 印

一般質問通告書

第524回読谷村議会定例会において次の事項の質問をしたいので、会議規則第61条第2項の規定により通告いたします。

| 質 問 要 旨 | 答弁を求める者 |
|---|---------|
| <p>1 本村の西海岸道路（リゾート開発地域）に自立走行バス路線を施工し、新たな観光業のツールとしては</p> <p>(1) コロナ感染症拡大にかかる行動制限がない状況や全国旅行支援の実施が継続され、航空路線における年末年始期間等の増便及び修学旅行が一定程度回復している事などから令和5年に入ってから1月、2月の入域観光客数がコロナ禍前の令和元年の数字に戻りつつあるが、レンタカー不足や運転免許を取得していない観光客の増加により新たな公共交通機関の拡充が必要と考えるが本村の見解は。</p> <p>(2) 現在、<small>はねだ</small>羽田（東京）、<small>さかいまち</small>境町（茨城県）、<small>かみしほろちょう</small>上士幌町（北海道）、<small>にっしんし</small>日進市（愛知県）において、国の補助金（10/10）を活用し自立運転バスを運行し観光や福祉に活かしている。本村でも導入してはどうか。</p> | |
| <p>2 近年行政窓口サービスの民営化を行う自治体が増えてきているが、そのメリットとは、また本村でも窓口サービスを民営化し職員の負担軽減とサービス向上を目指すべきと考えるが。</p> <p>(1) 窓口民営化をおこなっている自治体の数は（全国、県内）。</p> <p>(2) 以前、同様の質問を行った際、まずは退職する職員がフロアマネージャーとして村民へ窓口案内をしていくとの答弁であったが。</p> <p>(3) 民間委託した場合の経済効果は。</p> | |

| 質 問 要 旨 | 答弁を求める者 |
|--|---------|
| <p>3 読谷村の下水道整備について</p> <p>(1) 本村の下水道整備の状況は。</p> <p>(2) 本議会でも何度か取り上げられている横田地区の集合合併浄化槽が経年劣化の為にいつオーバーフローしてもおかしくない状況が続いているが、進捗状況を問う。</p> | |